



# 就労支援 フォーラム NIPPON 2014

「働きたい人」を支援するために、わたしたちが知っておくべきこと。  
福祉・医療の多職種が、就労支援をテーマに東京に集まる2日間。

2014.12.6 sat – 7 sun 開催決定

障害者支援に取り組む人たちが、東京・汐留に集まります。  
全国に視野を広げ、多職種が集う日本初の就労支援フォーラムです。

就労支援フォーラムNIPPON実行委員会

## 記念すべき第1回

たとえば、こんな内容です

1

### 村木厚子さんのお話

「改革のグランドデザイン」をまとめた当時、障害のある人が働く景色をどう描いていたのか、そして今はどのような景色になったのか。オープニングプログラムは村木厚子さん(厚生労働事務次官)の講演です。成果と課題を共有します。

### 医療者のアプローチ

たとえば、精神科病院を退院した患者の就労支援について、作業療法士や看護師が「地域で取り組む就労支援の実践」を日本精神科看護協会の末安民生会長や日本作業療法士協会の荻原喜茂副会長とともに考えます。

4

### 障害者支援の法制度

「障害者総合支援法施行3年を機に」検証されている新しい仕組みなど、今後の支援の方向性に関する藤井康弘さん(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長)のお話。

5

2

### 加速する一般就労

この仕組みで一気に進んだのが一般就労。しかし、まだまだ就労実績「0」の事業所も多い。いったいその差は何なのか？日夜、一般就労移行支援に奔走する堀江美里さん(WEL'S TOKYO)らによるセッションを行います。

3

### 新しい風、新しい実践

豚が恋したり(?)千葉県、漁船で海に出たり(沖縄県)、ほかにも栃木、東京などで就労支援の世界に新風を巻き起こしているユニークな事業所から、具体的な実践報告が集まります。

そのほか、A型事業所をもっとよくするためのセッション、B型事業所における授産事業やケアの事例紹介、参加者が交流するナイトセッションなど、多彩なプログラムを企画。新たな講演者も続々と決定しています。

このチラシ(2014年8月作成)は、フォーラムの開催決定をお知らせするための第一報です。最新情報はフェイスブックで随時ご案内します。

[www.facebook.com/sfnippon](http://www.facebook.com/sfnippon)

10月には、プログラムの詳細や講演者のメッセージを盛り込んだミニパンフも完成予定。お楽しみに。

# 就労支援フォーラムNIPPON 2014

「改革のグランドデザイン」が描いた景色は今  
～成果と課題を検証し、未来に向かう～

2014年12月6日[土] 13:00-18:30

(19:00-21:00 ナイトセッション)

7日[日] 9:30-16:00

2014年  
9月9日より  
申込受付  
スタート

会場

ベルサール汐留

東京都中央区銀座8-21-1  
住友不動産汐留浜離宮ビル

対象 全国の障害者就労支援事業所および  
障害者支援に従事する方々

参加費 4,000円

定員 900名

申込 申込専用Webサイトをご利用いただくか、  
トップツアー(株)東京法人西事業部までご連絡ください。

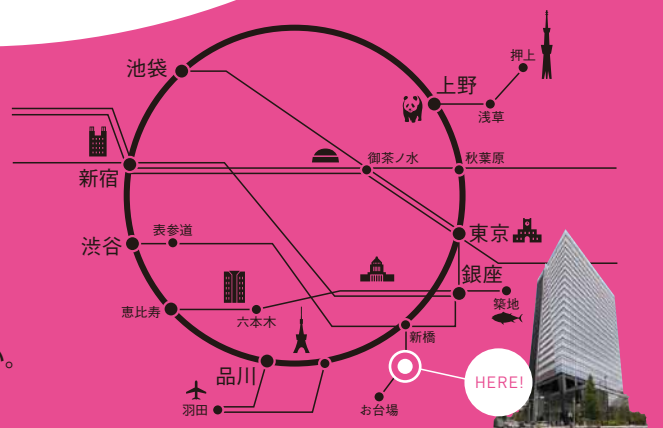
●申込専用Webサイト

<https://conv.toptour.co.jp/shop/evt/shurouforum2014/>

●トップツアー(株)東京法人西事業部

Tel 03-5766-0243 Fax 03-5766-0264(担当 春田,内田)

全国各地から多数の参加が予想されますので、お早めにお申し込みください。  
定員に達した時点で閉切となります。



主催/就労支援フォーラムNIPPON実行委員会

日本障がい者就労支援会議(仮称) 一般社団法人日本精神科看護協会 一般社団法人日本作業療法士協会

共催/日本財団

お問い合わせ先/就労支援フォーラムNIPPON運営事務局 [www.facebook.com/sfnippon](http://www.facebook.com/sfnippon) Tel 03-5796-7033 Fax 03-5796-7034

〒108-0075 東京都港区港南2-12-33 品川チャンネルビル7F 一般社団法人日本精神科看護協会事務局 [就労支援フォーラムNIPPON担当]